

第11回 議員定数等調査特別委員会 会議録（要旨）

日 時 令和7年8月6日（水曜日） 午前10時30分～午後0時00分
場 所 白桦庁舎2階 議員応接室

出席委員の氏名

委員 長 梅田 徳男 委 員 平川 幸司
委 員 安東 鉄男 委 員 河野 巧 委 員 川辺 隆
委 員 戸匹 映二 委 員 匹田 郁 委 員 吉岡 勲

欠席委員の氏名

（ な し ）

オブザーバー

議 長 内藤 康弘 副議長 伊藤 淳

説明のため出席した者の職氏名

（ な し ）

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 書記 小嶋 佳希 主幹 原 伸行 副主幹 工藤 真里子

傍聴者

（ な し ）

会議に付した事件

1. 市民アンケート結果の検証について
 2. 調査事項の検討について
 3. 今後のスケジュールについて
 4. その他
-

午前10時30分 開議

協議事項

1. 市民アンケート結果の検討について

- ◎ 事務局（小嶋佳希）
（ 配付資料に基づきアンケート結果報告 ）
- 委員（意見）
 - ・ 集計結果の中に、議員アンケートの結果も入れた方が比較検討しやすい。
 - ・ 今後定数等の検討に向けて、比較検討資料は重要。市民アンケート、自治会アンケートに加え、議員アンケートの結果もあると、より分かりやすい資料となる。
 - ・ 集計結果は、いつ他の議員も見ることができるとか。
 - ・ 一般市民に見せていいのか。

（ 協議結果 ）

- ◎比較検討資料として、集計結果の中に、議員アンケートの結果、自治会のアンケートの結果を入れる。
- ◎市民アンケートの結果は、本日の会議が終わった段階で、他の議員に公開する。
一般市民には最終的には公開するが、現段階では検討資料なので部外秘扱いとする。

2. 調査事項の検討について

- 委員長（梅田徳男）
（ 調査事項を検討するための参考資料の確認、検討にあたっての留意事項について、配付資料に基づき説明 ）
- 委員（意見）
 - ・ アンケート結果では、議員が何をやっているのか分からないなどの意見がある。議員の必要性も今回の検討の中で考えていくべき。
 - ・ 何をやっているか分からない、そのために議会としてどうしていくべきかは、本委員会でも考えていくのか。
 - ・ 選挙公営制度や政務活動費については、今回の市民アンケートで5年後のことは聞かず、現在の必要性についてのみ聞いている。今後多様な方に議員に立候補していただくためには、もっと議論していく必要があるのではないか。

（ 協議結果 ）

- ◎議員の必要性についても検討の中で考えていく。
- ◎市民アンケートの結果を踏まえ、議会としてどうしていくべきかの具体的な検討は、議会改革特別委員会等の中で行うべきである。
- ◎選挙公営制度と政務活動費については、市民に理解されていない現段階では、拡充や導入は難しいと思われるが、今後引き続き議会として検討していくべき事項である。

3. 今後のスケジュールについて

- 委員長（梅田徳男）
（ 配付資料に基づき説明 ）

（ 協議結果 ）

◎今後の日程（案）について、以下のとおり決定。

- 8月26日（火）10：00～ 全員協議会
- 9月2日（火）11：00～ 第12回委員会
- 9月9日（火）全員協議会終了後 第13回委員会
- 9月18日（木）本会議終了後 第14回委員会
- 9月19日（金）、22日（月） 予備日
- 9月30日（火）本会議終了後 議場にて委員長報告（調査終了）

午後0時00分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定を準用し、ここに記録を作成する。

令和7年8月6日

議員定数等調査特別委員会
委員長 梅田 徳男